

- ◎すべての子どもに最適な教育環境を提供するため、通学区域の見直しを含めた適正規模化を進めること
- ◎不登校経験のある生徒向けの合同進路相談会を継続実施すること。
- ◎スキップとニコモルームの予算を拡充し、子どもの要望を受けた環境整備に努めること
- ◎虐待対応と不登校対応の切り分けを行い、西東京ルールを見直すこと
- ◎教室にいるのがつらい子どもが逃げ込めるスペースを、校内に確保すること
- ◎虐待や暴力、性被害から子どもを守るため、学校教育に CAP のプログラムを取り入れること。
- ◎人権教育の一環として、発達段階に応じた性教育を小中学校で行うこと
- ◎香害の啓発を各校で行うこと
- ◎給食食材の調達を栄養士任せにせず、市内産農産物を安定供給できるしくみをつくること
- ◎オーガニック給食を段階的に取り入れること

○スポーツ振興費

- 重点** MUFGパークのテニスコート、グラウンドの利用料補助を実施すること
- 重点** 老朽化したひばりアムのテニスコートの全面改修を早急を実施すること

○図書館・公民館

- 重点** 社会教育の質の確保のため、公民館・図書館専門員の処遇を改善すること
- 重点** 地域博物館建設の具体的な検討を、市民とともに早急に進めること
- ◎図書館の資料費を維持すること
- ◎中央図書館の開所時間繰り上げを機に、地域館の開館・閉館時間の最適化に関する検討に着手すること

以上